ワンウエイボトルウォーター宅配サービス専用

ウォーターサーバー取扱説明書

型　式：TS-JP-02-W
TS-JP-02-B

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、
正しくお使いください。お読みになった後も、
いつでも見られるように大切に保管してください。

2017. 06 (4)

1. 安全上の注意事項

お使いになるかたやほかの方への危害、財産への損害を未然に防止する為に次のような区分表示をしています。いずれも安全や衛生に関する重要な内容ですので、必ずお守り頂き、内容を理解して正しくお使いください。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	ご使用時のお願いです。

絵表示の例

禁止	左記の記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図中の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は「禁止」）が描かれています。
注意	左記の記号は、禁止の行為を強制したりする内容を告げるものです。図中の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は「注意」）が描かれています。

⚠ 警告（設置上の注意事項）

- 注意 **設置面が水平で丈夫な所に設置してください。**
  設置面が安定していないと、転倒や落下によりケガ、感電、火災、火傷の恐れがあります。
- 禁止 **延長コードの使用やタコ足配線はしないでください。**
  異常発熱し、発火や感電することがあります。
- 注意 **ウォーターサーバーの背面と側面は10cm以上あけてください。**
  冷却性能確保の為必要です。壁が汚れたり、火災や故障の原因となります。
- 禁止 **電源は単相100Vで定格15A以上の専用コンセントを単独で使用してください。**
- 禁止 **電源コード、電源プラグの破損・加工をしないでください。**
  束ねたり無理に曲げたり、引っ張ったり物を乗せたり、衝撃を与えたりして、無理な力を加えない、傷つけない、加工しない。感電、ショート、火災の原因になります。
- アース接続 **必ずアースしてください。**
  故障や漏電のとき、感電する恐れがあります。

⚠ 注意（設置上の注意事項）

- 禁止 **屋外や湿気の多い場所、換気の悪い場所、周囲温度が氷点下になる場所、直射日光があたる場所やストーブなど発熱物のそばには設置しないでください。**
  使えなくなったり、機器の性能が得られなかったり、機器の寿命を短くし、安全を損なう恐れがあります。不衛生になると水質が劣化する原因となり、それを飲用した場合は体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- 禁止 **サーバーやボトルの周囲ににおいの強いものを置かないでください。**
  水の風味に影響を及ぼすことがあります。
- 禁止 **可燃性ガスの漏れる恐れのある場所やシンナー等の揮発性の高い溶剤等を機器の近くで使用しないでください。**爆発や火災の恐れがあります。
- 注意 **電気プラグにホコリがないか確認し、コンセントにプラグの根元まで確実に差し込んでください。**
  ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の恐れがあります。
- 禁止 **ホコリっぽい場所や不衛生な場所は設置しないでください。**
  水質が変化してそれを飲用した場合、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。

⚠ 警告（使用上の注意事項）

- 濡れ手禁止 **電源プラグは濡れた手でさわらないでください。**
  感電の原因になります。
- 禁止 **お客様ご自身では絶対に分解したり修理改善は行わないでください。**
  異常作動したり、感電や漏水の原因となります。
- 必ず行う **電源プラグのホコリは定期的に取ってください。**
  ホコリがたまると火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
- 電源抜く **焦げ臭いにおい等のある場合は、電源プラグを抜いて、TOKAIお客様センター（0120-737-113）に連絡してください。**
  異常のまま使い続けていると故障や感電、火災の恐れがあります。
- 禁止 **幼児や正しく操作することが困難な人が、一人で操作しないでください。**
  火傷や感電の恐れがあります。
- 禁止 **背面の放熱部から指や棒を入れないでください。**
  高温タンクで火傷したり、感電の恐れがあります。
- 禁止 **電源コードを持ってプラグを引き抜かないでください。**
  コードを持って引き抜くとコードが破損し発熱、火災、感電の恐れがあります。
- 絶対禁止 **ボトルに他の水や液体を入れたりそのボトルを機器に装填して使用しないでください。**
  不衛生になると水質が劣化する原因となり、それを飲用した場合は体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。

⚠ 注意（使用上の注意事項）

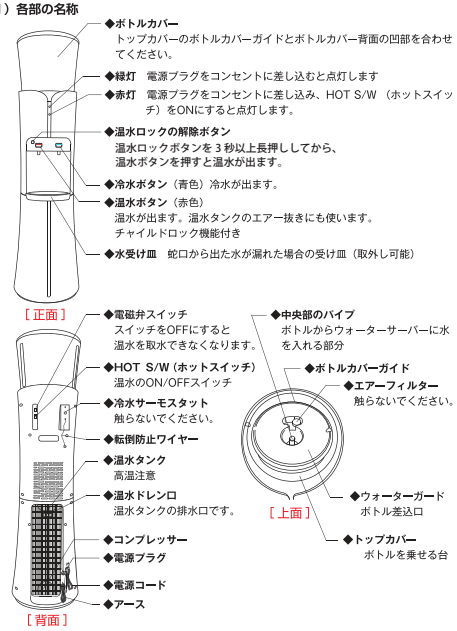
- 禁止 **他のボトルは使用しないでください。**
  このウォーターサーバーは当社ボトル専用です。水漏れの原因や不衛生になると水質が劣化する原因となり、それを飲用した場合は体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- 注意 **2週間以上使用しない時はTOKAIお客様センター（0120-737-113）に連絡してください。**
  1ヶ月以上使用しない時はTOKAIお客様センター（0120-737-113）にメンテナンス（有償）を依頼してください。
- 注意 **ボトルの差込口周辺や冷水、温水蛇口の出口部は時々清掃してください。**
  不衛生になると水質が劣化する原因となり、それを飲用した場合は体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- 高温注意 **温水を出す時は火傷に注意してください。**
- 注意 **HOT S/W（ホットスイッチ）はOFFにしないでください。**
  一年中スイッチをいれたままにしてください。不衛生になると水質が劣化する原因となり、それを飲用した場合は体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- 注意 **ご使用時に特にご注意いただきたい事項があります。**
  「5.ご使用時に特にご注意いただきたいこと」をご覧ください。
- 注意 **壁とウォーターサーバーの間にものを置かないようにしてください。**
  冷却性能確保のため必要です。火災や故障の原因になります。
- 注意 **電源コードが破損した場合は、電源プラグを抜いて、TOKAIお客様センター（0120-737-113）に連絡してください。**

お願い

- 電源抜く **雷が発生しはじめたら、すみやかに使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
  雷により一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。雷がやんだら電源プラグを差し込んでください。
- 注意 **空になったボトルはお住まいの地域の条例に従って廃棄してください。**
  - ボトル本体：PET
  - プラスチックキャップ：その他のプラスチック
  - ボトル底のテープ：その他のプラスチック

2. 各部の名称

1）各部の名称



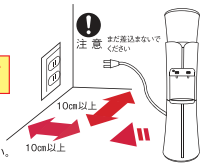
3. 設 置 方 法

1）ウォーターサーバーの設置

① 箱より出してください。
② コンセントのある場所へセットしてください。

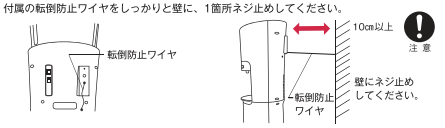
注意 **まだ、コンセントに電源プラグを差込まないでください。**

電源コードは1.5mです。



チェックポイント

① 0℃以下の低温となる場所に設置しないでください。
② 平らで安定した場所に設置してください。
③ 後方が壁から10cm、側面も10cm以上離して設置してください。
④ 付属の転倒防止ワイヤをしっかりと壁に、1箇所ネジ止めしてください。



⑤ 設置や移動時にはウォーターサーバーを45度以上傾けないでください。
⑥ 屋外や直射日光のあたる場所やストーブの近くに設置しないでください。
⑦ 温水ドレンロが閉まっているか確認してください。

2）アースの取り付け

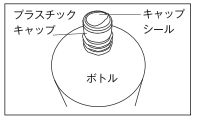
アースは万一の感電事故を防ぐためのものです。安全のため必ず取り付けてください。

3）ボトルの準備

① ボトルを箱から出してください。

禁止 **ボトル開封の際にカッターナイフを使用しないでください。ボトルに傷が付いて水漏れする恐れがあります。**

② ボトルの表面を清潔な乾いたキッチンペーパー等で乾拭きしてください。
③ プラスチックキャップの上面のキャップシールを剥がしてください。



注意 **プラスチックキャップは水を使い切るまで外さないでください。当社のボトル以外は使用しないでください。**

4）ボトルをウォーターサーバーにセット

ウォーターサーバー上面のウォーターガードの中央部のパイプへボトルを逆さまにして、真下に手早くしっかりと差し込んでください。

注意 **ボトルを差込んだ後、ボトルを押したり、廻したりしないでください。**

チェックポイント

水がサーバーに入っていくとボトルが変形して潰れていきます。
変形が止まるまで（1分程度）の間、水が漏れない事を確認してください。

5）電源プラグをコンセントに差し込む

これで冷水運転を開始します。この時、緑灯が点灯します。

禁止 **コンセントのタコ足配線は発熱し、火災の恐れがありますので単独で使用してください。**

6）温水タンク内のエアー抜き

① 背面の電磁弁スイッチをONにします。
② 温水ロックの解除ボタンを3秒以上長押しします。
③ 温水ボタンを押します。下図のようにコップ等で水を受けてください。約1分程度で水が出たら、エアー抜き完了です。

7）HOT S/W（ホットスイッチ）をONにする

これで温水運転を開始します。

注意 **温水を使用しない場合でも、HOT S/W（ホットスイッチ）は必ずONにしてください。**

設置終了後約30～40分で温水、60分前後で冷水が適温となります。（室温により時間が伸びることがあります。）

8）設置の確認

ボトルや温水、冷水蛇口、背面の温水ドレンロなど、ウォーターサーバー周辺から水漏れがないかチェックしてください。

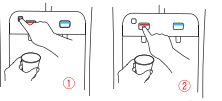
9）トップカバーにボトルカバーを乗せる。

10）冷水・温水の蛇口よりコップ2杯分以上の水を取水して捨ててください。

4. ご使用方法と仕様

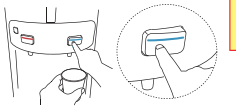
1）温水の出し方（温水ロック解除ボタンを押さないとお湯が出ない安全装置付です。）

① 温水ロック解除ボタンを、3 秒以上長押しします。「ピー」という音が鳴ったら、温水ロックが解除されます。
② 温水ボタンを押します。
5秒後に「ピーピー」という音が鳴り、温水ボタンが再ロックされます。



2）冷水の出し方

冷水ボタンを押します。
冷水ボタンは、構造上少し出っ張っています。



注意
- **温水を出す時は火傷に注意。**
- **小さなお子様には使用させないでください。火傷の恐れがあります。**
- **ボトルが空になると冷水は出ますが、温水は安焚き防止構造となっていますので出ません。ボトルを交換してください。すぐにお湯が出ます。**

3）温度能力について

①冷水温度（設定温度4℃～12℃）
温度設定は温度固定式となっていますので変更できません。
②温水温度（設定温度80℃～90℃）
温度設定は温度固定式となっていますので変更できません。
③供給能力（最大連続取水量）冷水　約1.2ℓ　温水　約1.3ℓ

仕　様

名称		ウォーターサーバー
型式		TS-JP-02-R / TS-JP-02-W/TS-JP-02-B
寸法		364×405×1360（㎜）
重量		18kg
電源		100V　50/60Hz
消費電力		430/440W（冷水 80/90W　温水350W）
冷水	最大供給能力	約 1.2ℓ
冷水	温度	4℃～12℃
温水	最大供給能力	約 1.3ℓ
温水	温度	80℃～90℃

＊冷水・温水の温度は、設置環境や使用状況により、若干異なる事があります。
＊仕様は製品改良にともない予告なく変更する事があります。

■ 輸入販売元：株式会社TOKAI　■ 生産国：中華人民共和国

5. ご使用時に特にご注意いただきたいこと

1）冷水や温水を受ける容器は、蛇口の真下で出水口から少し距離を開けて受けて下さい。

出水口に容器が近すぎると、出水口が容器内に浸かってしまい、不衛生になります。
また、容器内にコーヒー・紅茶・焼酎・ウィスキー・乳酸菌飲料などの原液がある場合、出水口にそうした飲料の跳ね返ったしずくが付着して、水質が劣化する原因となる恐れがあります。

ウォーターサーバーに乳児が近づかないようにしてください。

＊火傷の恐れがあります。

注意

2）出水口に指や食品が触れないように注意してください。

指や食品に付着している雑菌が蛇口に付着して、供給される水が不衛生になります。

3）水受け皿に容器を置いて、温水や冷水を出さないでください。

容器が倒れ、床面が濡れたり火傷をしたりする恐れがあります。
容器は手に持ってお使いください。

4）ボトルの取り外し方

注意

① ボトルカバーを外してください。
② ボトルの中栓が外れている状態でボトルを抜くと水が漏れてしまいます。この場合は水を使い切ってから抜いてください。
③ ボトルを外す時は必ず真上に一気に引き上げてください。
ボトル内の中栓がボトルを引き上げることにより、自動的に締まりますので、ボトル内に水が残っていても水は漏れません。
④ ゆっくりボトルを引き抜くと中栓が締まらないことがあります。
ボトル内に水が残っている場合は漏れる事があります。
⑤ 機器の構造上わずかですが、水がボトル内に残りますのでご了承をお願いします。

5）ボトルの取り付け方

注意

ボトルは満水の状態で約 12.5kg あります。大変重いのでお取り扱いにはご注意ください。

① 交換する新しいボトルを機器の近くに用意してください。
新しいボトルの表面を清潔な乾いたキッチンペーパー等できれいに拭きとってください。

② ボトル差込口に水がたまっている場合は、清潔な乾いたキッチンペーパーで吸い取ってください。清潔な乾いたキッチンペーパーに台所用アルコール除菌剤をしみこませてボトル差込口を拭いてください。（「7. お手入れ方法と日常点検」参照）

③ 新しいボトルのキャップシールを剥がしてください。
ボトルを逆さまに持ち上げ、差込口に真下に手早くしっかり差し込んでください。ボトルがウォーターガードにあたるまで押し込んで完了です。

禁止

差込んだボトルは押さないでください。水が漏れることがあります。

注意
手をはさまないように注意

注意

ボトルが斜めになっているとボトルの中栓が外れてしまい、水中に浮き上がってしまう場合があります。そのまま使っていただいても使用に差し支えありませんが、この場合、ボトルに水が残っている状態でボトルを外すと水が漏れますので完全に使い切ってから外してください。ボトルを斜めに差し込むとキャップが削れ、機器内に削れカスが入る場合がありますのでご注意ください。

注意
ボトルを斜めに差込まない

チェックポイント

ボトルの水がなくなると
① 温水蛇口から温水が出なくなります。
② 新しいボトルに交換するとすぐに温水が出ます。

6. ボトルのお取り扱いについて

ボトルは使い切りの容器です。
絶対に市販のミネラルウォーターやその他の飲料を入れて再使用しないでください。

1）賞味期限

① 未開封の賞味期限はボトルキャップの側面に印字されています。開封後はなるべく早くお飲みください。

② 何らかの理由で使用中にウォーターサーバーから取り出したボトルの水は飲まないでください。

2）保管について

禁止

ボトルは箱に入れたままの状態で保管してください。保管の際には、箱の上下に注意してください。さかさまに置いたり、横倒しにしておくと、水が漏れることがあります。

禁止

保管にあたっては、室内で温度変化の少ない清潔な場所で保管して下さい。

禁止

次のような場所での保管は、絶対にしないでください。
- 屋外、ベランダなどの直射日光や雨の当たる場所
- 高温多湿になる場所
- においの強いもの（台所油や芳香剤など）の近く
- ホコリが多い場所
- 氷点下になる場所

3）使用済みのボトルについて

容器の廃棄方法（ボトルはリサイクルできるPET樹脂です。）

① ボトルキャップの取り外しは切り込みに沿って裂きながら外してください。ボトルキャップはプラスチックごみとして廃棄してください。

② ボトル底部のテープは粘着部分を引きはがしてください。テープはプラスチックごみとして廃棄してください。

③ ボトル本体は、使用済みのつぶれた状態で、お住まいの地域条例に従って廃棄してください。

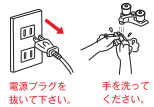
7. お手入れと日常点検

ウォーターサーバーの衛生管理で一番重要な事は、普段のお客様ご自身によるお手入れです。

1）普段のお手入れ

注意

お手入れの前にウォーターサーバーの電源プラグを抜いてください。
濡れた手でお手入れはしないでください。
洗剤で水洗いをしていただき、台所用アルコール除菌剤と清潔なキッチンペーパー等を使って下さい。



① 頻繁に行っていただくお手入れ

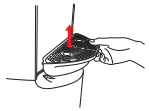
a. ボトル差込口及び周辺（ボトル交換時）
- ボトル差込口に水がたまっていたり、汚れが付着していると雑菌が繁殖するおそれがあります。
- 水がたまったままご使用になると温水、冷水が出なくなる事があります。
- ボトル差込口に水がたまっていたら水分を取り除いてから、台所用アルコール除菌剤をキッチンペーパーなどに吹き付けて消毒し、拭き取ってください。

b. 冷・温水蛇口（１日１回以上）
特に室内でペットを飼っている場合、ウォーターサーバーを寝室に設置している場合、人の出入りが多い場所に設置している場合は、特にお手入れを頻繁に行ってください。

注意

温水蛇口は熱くなっていることがあります。火傷に注意してください。

c. 水受皿（１日１回以上）
食器洗い用中性洗剤でスポンジ等を使い洗ってください。



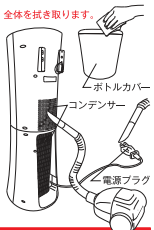
7. お手入れと日常点検

② 定期的に行っていただくお手入れ

a. 本体外面とボトルカバー（１週間に１回）
清潔なタオル等で乾拭きしてください。
汚れがひどい時は食器洗い用中性洗剤を使用して拭き取って下さい。研磨剤入り洗剤で磨かないでください。

b. 背面部分（コンデンサ）（１週間に１回程度）
ウォーターサーバーの背面は放熱部となっています。
ホコリが付着すると冷却性能が低下します。
やわらかいブラシや掃除機等で掃除してください。

c. 電源プラグ（１週間に１回程度）
電源プラグの刃先にホコリが付着するとトラッキング現象がおこり、発煙発火することがあります。掃除機やブラシ等でホコリを取ってください。



2）長期間使用されない場合のお手入れ

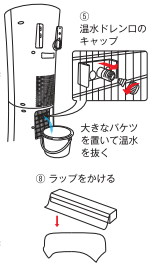
お願い

ウォーターサーバーを長期間使用されない場合は、水が不衛生になる可能性があります。
２週間以上使用されない場合は、TOKAIお客様センター（0120−737−113）に連絡をしてください。1ヶ月以上使用されない場合は、サーバーメンテナンス（有償）を依頼してください。

注意

作業を行う前に必ず背面のHOT S/W（ホットスイッチ）をOFFにし、電源プラグを抜いてください。ウォーターサーバーや手が濡れている状態での作業はしないでください。
＊この作業はすみやかに行ってください。

① ウォーターサーバーからボトルを外す。
（「5−4）ボトルの取り外し方」参照）
② 熱湯が冷めるのを待つ（電源を抜いてから60分以上）。
火傷をする恐れがありますのでご注意ください。
③ 温水蛇口からコップ等に水を汲み、冷めているか確認する。
④ 冷水蛇口をバケツ等で受けて、冷水蛇口を開き、冷水を完全に抜く。
⑤ 背面の温水ドレン口をバケツ等で受けて、温水ドレン口のキャップを外し、温水を完全に抜く。
⑥ 温水ドレン口を閉める。
⑦ ボトル差込口、冷水蛇口、温水蛇口、水受け皿等の掃除を行う。（「7. お手入れ方法と日常点検」参照）
⑧ ウォーターサーバー上面のウォーターガードを食品用ラップ等をかけ、ホコリやゴミが入らないようにする。
⑨ 蛇口も食品用ラップ等でくるむようにしてホコリが付着しないようにする。
⑩ 直射日光や雨の当たる場所は避けて、換気の良い室内に保管してください。



3）再びご使用を開始される場合

再びご使用を開始される場合は、メンテナンスが必要な場合がありますのでTOKAIお客様センター（0120−737−113）に相談してください。

お願い

再び使用を開始されて、万一味やにおいに異常を感じられたら、TOKAI お客様センター（0120−737−113）にご連絡いただき機器内部のメンテナンス（有償）をご依頼ください。

① ウォーターサーバーのラップを取る。
② 蛇口と背面の温水ドレン口が閉じられているか指で回して確認する。
③ ボトルの差込口、冷水蛇口、温水蛇口、水受皿等の掃除を行う。
（「7. お手入れ方法と日常点検」参照）
④ ウォーターサーバー本体に汚れや破損がないか点検する。
⑤ ウォーターサーバーにボトルを差込む。
（「5−5）ボトルの取り付け方」参照）
⑥ 水がサーバーに入っていくとボトルが変形して潰れていきます。
変形が止まるまで（１分程度）の間、水漏れがないことを確認してください。
⑦ 背面の HOT S/W(ホットスイッチ) が OFF になっていることと、電源プラグにホコリが付着していないことを確認し、コンセントに差し込む。
⑧ 背面の電磁弁 S/W(スイッチ) を ON にして下さい。温水ロックボタンを３秒以上長押ししてから、温水ボタンを１分程度押し続け、水が出てきたらエアー抜き完了です。（「3−6）設置方法」参照）
⑨ 冷水・温水の蛇口よりコップ２杯分以上の水を取水して捨てて下さい。
⑩ 水漏れなど不具合が無いか確認する。
⑪ 背面のHOT S/W（ホットスイッチ）をONにする。
⑫ トップカバーの上にボトルカバーを乗せる。
⑬ 適温になるまで30〜60分間待ってご利用ください。室温により適温までの時間が長くなることがあります。

お願い

① 電源コードや電源プラグが変色したり、異常になっていないか。
② 電源コードに傷や変形がないか。
③ 焦げ臭いにおいがしないか。
④ 電源コードが重い物の下敷きになっていないか。
⑤ 電源プラグの刃先にホコリがたまっていないか。
以上のような状態があった場合は、感電事故や火災の原因になりますので特にご注意ください。
⑥ ボトルがウォーターサーバーにしっかり装着されているか。斜めになっていないか。
⑦ 温水ドレン口や各蛇口から水漏れはないか。
⑧ ウォーターサーバーの下部やまわりに水漏れしていないか。
以上のような状態があった場合は、感電事故や二次被害が起こる原因となりますので特にご注意ください。

8. 異常・故障かな？と思ったら

現　象	確認事項	対処方法
1. 冷水・温水が出ない	①ボトルが空になっていませんか ②電源プラグが抜けていませんか 正面の緑のランプが点灯していますか ③エアー抜きができていますか ④停電ではありませんか ⑤ボトル差込口に水がたまっていませんか	⇒「3. 設置方法」をご覧ください ⇒「3. 設置方法」をご覧ください ⇒「3. 設置方法」をご覧ください ⇒通電されるまで待つ ⇒たまっている水を取り除きしばらくお待ち下さい
2. 冷水になるが温水（熱く）にならない	①HOT S/W（ホットスイッチ）がONになっていますか 正面の赤いランプが点灯していますか ②供給能力以上に使用していませんか	⇒「3. 設置方法」をご覧ください ⇒「2. 各部の名称と仕様」をご覧ください
3. 温水になるが冷水（冷たく）にならない	①ウォーターサーバーの周辺のスペースは開けられていますか ②背面部のコンデンサーにホコリが付着して熱がこもっていませんか ③直射日光が当たっていませんか ④コンプレッサーの音は普段と同じですか ⑤供給能力以上に使用していませんか	⇒「3. 設置方法」をご覧ください ⇒「7. お手入れ方法と日常点検」をご覧ください ⇒直射日光が当たっている時は当たらない場所に移動させてください ⇒いつもと違う時は、TOKAIお客様センター（0120−737−113）までご連絡ください ⇒「2. 各部の名称と仕様」をご覧ください
4. 水が漏れている	①ウォーターサーバーの下部や周辺から水が漏れていますか ②蛇口から水が漏れていますか ③ボトルから水が漏れていますか ④温水ドレン口のキャップから水が漏れていますか	⇒「7. お手入れ方法と日常点検」をご覧いただき、水抜きを行い、TOKAI お客様センター（0120−737−113）までご連絡ください ⇒温水ドレン口を閉めても水漏れが止まらない時は、TOKAIお客様センター（0120−737−113）までご連絡ください
5. ウォーターサーバー背面よりカチカチ音がする		⇒冷水サーモスタットの自動入切の作動音で故障や異常ではありません
6. ウォーターサーバー内部でピキッという音がする		⇒温水タンクの熱膨張によるもので、故障や異常ではありません
7. ウォーターサーバー背面よりビーンという音がする		⇒コンプレッサーが正常に作動していない可能性があります。TOKAI お客様センター（0120−737−113）までご連絡ください

＊対処いただいてもよくならない場合や他のトラブルにつきましては、電源プラグを抜いてTOKAI お客様センター（0120−737−113）までご連絡ください。

9. ボトルのお取り扱いについて

『8. 異常・故障かな？と思ったら』の内容を確認していただき、解決しない故障や異常、および水の味や風味等の変化を感じられたときは、ただちにご使用を中止していただき、TOKAIお客様センター（0120−737−113）にご連絡ください。点検・修理等の対応をとらせていただきます。
● 修理を依頼される時は次の事項をお知らせください。
①お名前、ご住所、電話番号　②ご使用の機種の型式　③故障や異常の内容をできるだけ詳しく

個人情報の利用目的

弊社（販売代理店）はお客様からお預かりした個人情報の適切な保護管理に努めるとともに商品、サービスなどの販売、工事の実施、保守点検等に関するアフターサービス、新商品・新サービスのご案内などに利用させていただきますので、予めご了承ください。また、お客様により良いサービスをご提供するため、グループ会社等と共同利用を行う場合がございますので、併せてご了承ください。なお詳しくは弊社（販売代理店）にお問い合わせください。